

# サイクリングの思い出

記事・写真 高山紘一

長工生の夏休み 6人ほどでサイクリングに出かけた。

確か戸田君がサイクリング車を買ってもらったことが切欠だったように覚えているが、記憶違いかもしれない。

ともかく夏休み前に教室で国土地理院の5万分の1の地図を見ながら行程を相談していたことが思い出される。宿泊を地図に載っているお寺や学校に狙いをつけてハガキを出した。全てOKだったわけではないがダメなら野宿と兎も角出発した。



昭和34年(1959)7月21日戸田君がわざわざ長岡まで来て一緒に出発した。国道17号線だがまだこの頃は砂利道がほとんどで、上越に向かうにはやや登り勾配が続く。記憶が薄いが多分田中君は途中から合流したように思う。

メンバーは総勢6名、戸田善雄、茂野武夫、多田勝威、五十嵐光男、田中久大、高山紘一であった。

装備:戸田君以外は実用車(商用などで使う自転車)にリュックや段ボールを乗せて、それに食料や米などを入れた。



二居溪谷の飯場にて

行程:

7月21日 長岡出発。湯沢を経て芝原峠を越えたが夕暮れとなり二居溪谷の飯場小屋に泊まる。(ピバーク)



猿ヶ京にて

7月22日 三国トンネルを越えて猿ヶ京へ、渋川の豊秋小学校に宿泊交渉して泊まる。丁度小学校の合宿があり、そのリーダーの名目で泊めてもらった。



渋川豊川小学校にて

7月23日 信越線沿いに長野原へ、事前にOKを貰った長野原中央小学校で一泊。

7月24日 北軽井沢、鬼押し出しを経て御代田町普賢寺で宿泊。ここの住職はバイク好きで大型バイクを乗り回しているそうだ。頭はユルプリンナーそっくり。

7月28日 柏崎番神の勝願寺で宿泊。(ずいぶん  
歓待されたことを覚えている)

7月29日 小国経由で長岡に戻る。



7月25日 小諸懐古園を見て川中島へ。川中島  
昭和小学校で宿泊。



7月26日 多田君が体調を崩し、長野から汽車  
で帰岡した。野尻湖のキャンプ場泊。

7月27日 高田で泊まる。(今は、宿泊場所は記  
録もなく記憶もない)

